質 疑 (代表質問)

発言者 山西朋子

	発	言 の	要	旨 (その1)	
1 政治姿勢に	こついて				
(1) 小泉副市		こり、市民とと	さもに歩む	、まちづくりに向	 けた決意
(2) マニフェ	ストの達成状	代況に対する受	をけ止め		
(3) 市民満足	上度調査				
① 豊かな	水資源の形成	えについて、と	ごのように	市政に位置づけて	いるのか。
② 不満度	をの高い施策 に	対する受け」	とめ		
③ 市民清	ត足度調査をよ	り市政に反映	やし、その	取組を市民により	分かりやすく発信
していく	考え				
④ 今後の	市民満足度調	間査を、よりオ	定実させて	いく考え	
2 行財政につ	ついて				
(1) 令和6年	E度一般会計決	・算に対する 戸	f見と、令	和8年度予算編成	に対する基本的な
考え					
(2) 今後の大	、型建設事業を	と踏まえ、事業	と費の抑制	を図り、市財政の	一層の健全化を進
める考え					
3 困難な問題	夏を抱える女性 	上を支援する す	x性相談支	援員の尊厳ある働	き方を支え、安心
して働き続け	けられる体制の)整備について			
4 戦後80年を	ン迎えた今、 平	和への決意に	こついて		
5 町が持続的	りに発展するた 	_めの業務のタ	効率化につ	かいて	
(1) 職員の問	時間外勤務の 締	諸減と、適正な	2人員配置	に取り組む考え	
(2) 市民サー	- ビス向上や鵈	銭員の負担軽減	域を図る前	i提として、現場か	らのDXを創出す
る人材を育	が成する考え				
6 国からの通	角知や県の賃金	念・物価スライ	/ ド制度の	導入も踏まえた、	指定期間中の物価

		発	言	の	要	旨((その2)	
ļ	高騰や人件費の高	高騰の対	策に向る	ナた今後	後の方針に	こついて		
7	本市で働く会割	計年度任	用職員才	が担うな	務サーと	<u>"</u> スの <u></u> [重要性を鑑み、	国の趣旨に沿っ
7	た制度改革に臨む	す考えに	ついて					
8	本市に夜間中	学を設置	する必要	要性の認	認識と今後	後の対応	なについて	
9	学校給食調理場	場の単独	校の整備	帯につい	いて			
	老朽化と児童生	生徒数の	変動を置	沓まえ、	各調理場	易の計画	画的な整備を着	テミに推進し、子
f	供たちの健やか か	な成長を	支える気	安全・多	そ心な給食	環境を	を早期に実現す	⁻ る考え
10	 子育て環境に <i>~</i>	ついて						
	現場と市民の戸	声を受け	止め、信	呆育士確	盤保に本気	で取り	2 組み、保育士	この配置基準の見
Ī	 直しを含め、高	公の子育	て環境を	を大きく	、改善する	5決意		